

2018年2月1日

金融業界初 PGAと社会貢献の包括連携協定を締結

第一生命保険株式会社(代表取締役社長:稲垣 精二、以下「当社」)は、2018年2月1日、公益社団法人日本プロゴルフ協会(会長:倉本 昌弘、以下「PGA」)と、地域社会の活性化及び発展に向け、スポーツ振興をはじめとする社会貢献活動に関する包括連携協定を締結しました。

当社は、第一生命グループ社会貢献取組方針※として、「健康の増進」・「豊かな次世代社会の創造」・「環境の保全」を中心テーマに、グループ会社の第一フロンティア生命保険株式会社(社長:川島 貴志)、ネオファースト生命保険株式会社(社長:徳岡 裕士)、株式会社第一生命経済研究所(社長:丸野 孝一)等と協力しながら、全国47都道府県などとの連携を通じて地域の社会課題解決に取り組んでいます。

また、PGAは、公益事業として、「ゴルフの正しい普及ならびにゴルフ分野のスポーツ振興を通じた社会貢献」を推進すべく、ジュニア育成、研究活動、各種セミナーの開催など多方面にわたり地域に密着した社会貢献活動に取り組んでいます。

全く異なる業種同士ではあるものの、「一生涯のパートナー」をグループミッションとして掲げる当社と、ゴルフの普及を通じた「生涯スポーツの振興」を公益事業の使命として掲げるPGAは、地域の皆さまに一生涯寄り添うという同じ志を持ち、地域に根付いた社会貢献活動に取り組む思想・姿勢に親和性を強く感じたことから、今回の協定締結に至りました。今後、両者は地域社会の活性化及び発展に向けた社会貢献活動の協働を進めていきます。

一生涯のパートナー

第一生命

 Dai-ichi Life Group



PGA
THE PROFESSIONAL GOLFERS ASSOCIATION OF JAPAN

<両者の連携事項>

- (1)子どもの育成に関すること
- (2)スポーツ振興に関すること
- (3)健康増進に関すること
- (4)その他、地域社会の活性化に関すること

※ 詳細は「<http://www.dai-ichi-life.co.jp/dsr/society/basic.html>」をご覧ください。

包括連携協定に基づく主な取組事項

連携事項	主な取組事項
<p>子どもの育成に関すること</p>	<p>◆ 健全な心身の育成に向けて、子どもを対象とする「スナッグゴルフ(※)」を活用したイベント等を共同開催し、ゴルフを普及させていくことで、地域社会における子どもの育成の支援を行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>(※)教える者、学ぶ者の両方にとって「やさしく」「正確に」「どこでも」「だれでも」ゴルフの基本を学ぶ事ができ、また教えることができる用具。</p>
<p>スポーツ振興に関すること</p>	<p>◆ ビジネスコミュニケーションとしてゴルフが活用される場面が多い中、地域企業様の新入社員・若手社員を対象に「ゴルフマナー研修」等を共同開催するなど、ゴルフの魅力訴求を通じたスポーツ振興を行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>健康増進に関すること</p>	<p>◆ 健康寿命の延伸に向けて、シニア層を対象にゴルフイベント等を共同開催することにより、ゴルフを通じたコミュニティー作りや、地域社会における健康増進の啓蒙活動を行う。</p>

※協議・検討中の事項も含まれます。

※両者は上記の取組事項を可能な範囲で協力・支援します。